

レイアウトや図表作成の留意点

より見やすいポスターとするために

文章

- ① 行頭を左に揃える
- ② 読みやすい行間にする
- ③ 本文と見出しに強弱をつける
 - 太字を使う
 - 色を変える
 - サイズを大きくする
- ④ 1行を長くしすぎない

レイアウト

- ① 「囲み」をうまく活用する
 - 四角 or 角丸四角とする
- ② 囲みの中に余白をつくる
- ③ 上下左右を出来る限り揃える
- ④ フローチャートや図解も有効

レイアウトの留意点を学ぶ

見やすいポスターとなる

研究成果が聞き手に伝わる！

グラフ

- ① 適切なグラフを選択する
 - 量の大小を比較する → 棒グラフ
 - 変化の方向をみる → 折れ線グラフ
 - 全体の中での構成比をみる → 円グラフ
- ② 凡例は見やすく
 - 円グラフは円の中に、折れ線グラフは線の近くに置く

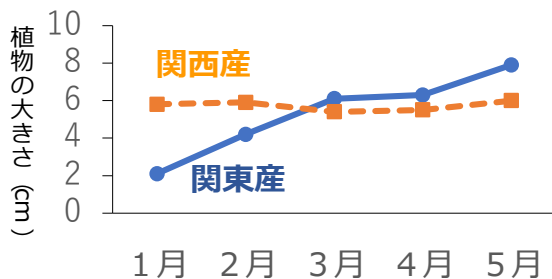


図1 折れ線グラフのサンプル

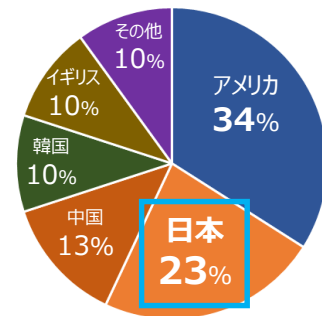


図2 円グラフのサンプル

表

- ① 余計な線をなくす
- ② 数値は右揃え、単語や文は左揃え
- ③ 表の中にも余白を入れる
- ④ 注目すべきデータはマークする

表1 表のサンプル

学校名	人数	睡眠時間	テストの平均点数
県立A高校	583	7.5	89.9
県立B高校	81	10.2	79.2
C高校	1190	8.9	84.2
D高校	49	7.2	90.1

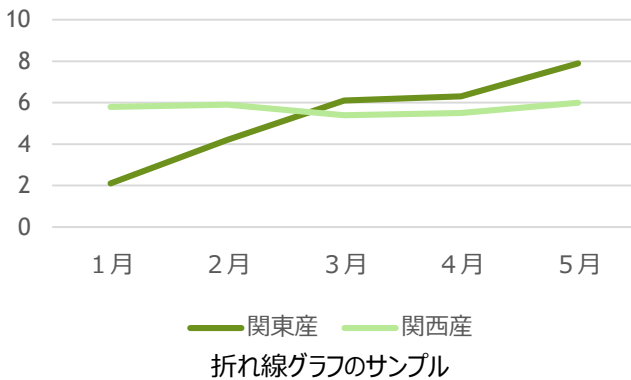
レイアウトや図表作成上の留意点 (より見やすい作品とするために)

文章

- ① 行頭を左に揃える
- ② 読みやすい行間にする
- ③ 本文と見出しに強弱をつける。例えば、太字、下線を使ったり、色を変えたり、文字のサイズを大きくするなど。
- ④ 1行を長くしすぎない

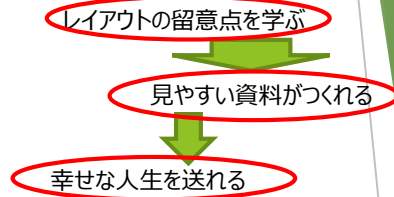
グラフ

- ① 適切なグラフを選択する
 - ・量の大小を比較する → 棒グラフ
 - ・変化の方向をみる → 折れ線グラフ
 - ・全体の中での構成比をみる → 円グラフ

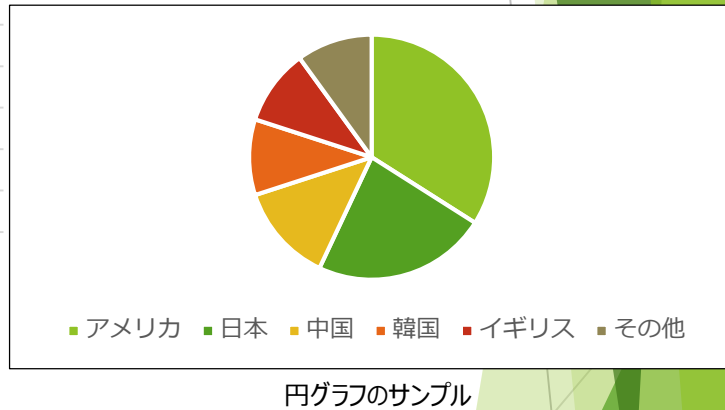


レイアウト

- ① 「囲み」をうまく活用する
 - ・四角 or 角丸四角とする
- ② 囲みの中に余白をつくる
- ③ 上下左右を出来る限り揃える
- ④ フローチャートや図解も有効



- ② 凡例は見やすく
 - ・円グラフは円の中に、折れ線グラフは線の近くに置く



表

- ① 余計な線をなくす
- ② 数値は右揃え、単語や文は左揃え
- ③ 表の中にも余白を入れる
- ④ 注目すべきデータはマークする

学校名	人数	睡眠時間	テストの平均点数
県立A高校	583	7.5	89.9
県立B高校	81	10.2	79.2
C高校	1190	8.9	84.2
D高校	49	7.2	90.1

表のサンプル